

「情報えひめ（愛媛の企業）」は県内のHOTな企業情報を随時お届けします。

愛媛の企業「IT化拝見」

■ 五色そうめん株式会社森川

～老舗としての本分を買き
社会のお役に立つ～

寛永年間創業以来、雅の城下町、四国松山に伝統の風味を伝えて三百七十五年。当社はその老舗としての信頼を礎に、ふるさと愛媛の食品産業の一翼を担ってきました。私たちは、これからもいつの時代にも愛されてやまない日本の味を大切に育てていきます。

文月のものよ

五色の糸そうめん 子規

■ 会社の沿革

寛永12年（1635年）、初代長門屋市兵衛が松山藩主初代松平定行の桑名からの国替えに随行して移住、以後素麺商を始めました。当然桑名での前史があると思われそうですが定かではありません。その後永々と375年の歴史を刻んできました。

享保7年（1722年）6月、八代目長門屋市左衛門が、松山藩の参勤交代の献上品として五色そうめんを製造しました。朝廷でも「遊糸賞翫美麗五色は唐糸の如く美し」と賞賛されたといわれています。また江戸時代後期より唄い継がれている「伊予節」にも「音に名高き五色そうめん」と唄われているほど、有名な松山名物です。その後明治・大正・昭和と歴史を重ね、昭和32年（1957年）有限会社設立。昭和46年（1971年）株式会社へ組織変更し、現在に至っています。

商品ラインナップは多彩で、伝統の手延べ五色そうめんをはじめ、梅そうめん、伊予柑そうめん、うどん、そばなど幅広く麺類を扱っています。



<店舗外観>

■ ITの活用と今後の見通し

①現在、生産管理、在庫管理、販売・営業管理、財務管理等、ITによる管理システムは揃っていて活用中です。

要はその実績を皆が見えるようにすること、即ち情報の共有化が必要です。自分の成果が各自わかって初めて参加意識が芽生えるのです。月次の報告書は公表しています。今後は、そういった分析も出来るわが社に即したソフトを開発することも必要になってきています。

②ネット販売のシステムを構築中です。現在のホームページからでも製品の購入は出来ますが、代金支払いの方法を含めて、より顧客の立場に立ったシステムでなければならないと思っています。他のウェブサイトへの出店も検討課題です。



<坂の上の雲五色の糸そうめん>

◆ 今後の経営方針



(伊予柑風味五色素麺 秋山兄弟)

「質素・儉約」という家訓、「堅実・誠実」という社訓がありますが、それらに「当り前のことを愚直に行う」というスローガンを加えています。今「社長通信」というのを発行していますが、社長の考え方を皆に愚直に伝えていきたいと思っています。

会社の成長はイノベーションとマーケティングの両面にあります。イノベーションについては、当社は、単なる技術革新ということではなく、時代の流れに即した社風、仕組み、商品などを創っていくことと考えています。

マーケティングは①新しい物、②新しい事、③新しい販路の3点で検討しなければなりません。物とは、新商品、清新なパッケージ、健康的にまた栄養学的に検討された食材など。

事とは、会社内外における費用対効果が吟味されたプロモーション、そうめんを夏だけではなく秋冬にも食して欲しい。そのための例えば新しいレシピの紹介なども必要になってきます。販路とは新しい市場の開拓です。児童の給食や老人介護関係への食材の提供、従来の中元やお歳暮の贈答文化と異なる例えば個人的な記念日などの贈答への参入なども考えていくべきです。

これらの事は個々の企業が取り組むことですが、最終的には業界全体の問題として取り上げなくてはならないと思っています。



(お話を伺った宮本社長)

◆ 取材者のコメント

創業以来 375 年の間「そうめん」という日本の食文化を守り続けていること自体素晴らしいことであるのに、今なお新しい方向性を求めて進化を続けられている姿勢に感動を覚えます。「当り前のことを愚直に行う」ことは今の日本人に一番必要なことではないでしょうか。この精神が会社の繁栄に寄与されることと思います。

御社の益々のご発展を祈念いたします。

(特別研究員 橋本修二)

会社名	五色そうめん株式会社森川
代表取締役	森川 正史
所在地	愛媛県東温市南方2283-1
電話	089-966-5511
FAX	089-966-5588
HP	http://goshiki-soumen.co.jp/
E-mail	info@goshiki-soumen.co.jp